

## Supervisor Engine 32 (Sup32)

**Q.** Cisco Catalyst 6500 Supervisor Engine 32 とは、どのようなものですか。

**A.** Cisco Catalyst 6500 Supervisor Engine 32 (Sup32) は、ワイヤリング クローゼットを対象にした Cisco Catalyst 6500 シリーズ モジュラ型スイッチ用の次世代スーパーバイザ エンジンです。Sup32 は、ワイヤリング クローゼット向けに安定した一連の機能を低コストで提供します。Policy Feature Card (PFC; ポリシーフィーチャカード) 3B を標準装備しており、Sup720 との間で機能の一貫性が維持されています。Sup32 には、ギガビットイーサネット用 SFP ポートを 8 ポート搭載したモデルと、10 ギガビットイーサネット XENPAK ポートを 2 ポート搭載したモデルがあります。Sup32 は、Supervisor Engine 1A および PFC2 を搭載した Supervisor Engine 2 の後継製品として位置付けられています。将来的な拡張性に優れたアーキテクチャが採用されており、簡易なネットワーク管理およびアプリケーション対応機能が利用できます。

**Q.** Sup32 は、レイヤ 3 ルーティングをサポートしていますか。

**A.** Sup32 は、Multilayer Switch Feature Card (MSFC; マルチレイヤ スイッチ フィーチャカード) 2A を標準装備しており、ハードウェアでレイヤ 3 ルーティングをサポートする機能を備えています。ただし、Sup32 でレイヤ 3 ルーティングを可能にするソフトウェアは、今後リリースされます。スタティック ルートおよび Routing Information Protocol (RIP) 以外をサポートするには、レイヤ 3 ライセンスを別途購入する必要があります。

**Q.** Sup32 を使用するためのシステム要件は、どのようなものですか。

**A.** Catalyst 6500 シャーシで Sup32 を使用する場合、高速ファントレイが必要で、したがって、6 スロット、9 スロット、または 13 スロット シャーシで使用するには、最低 2500 W の AC 電源 (110 V または 220 V モード) あるいは DC 電源が必要です。3 スロット シャーシには、最低 950 W が必要です。Sup32 は、E シリーズ シャーシまたは Cisco 7600 シリーズ ルータでも使用できます。

**Q.** Sup32 は、どのスロットに装着するのですか。

**A.** Sup32 は、Sup720 と同じスロットに装着できます。

- 6 スロットまたは 9 スロット シャーシでは、スロット 5 または 6
- 13 スロット シャーシでは、スロット 7 または 8
- 3 スロット シャーシでは、スロット 1 または 2

**Q.** Sup32 の 10 ギガビットイーサネット ポートでは、どのような製品がサポートされていますか。

**A.** Sup32 は、10 ギガビットイーサネット XENPAK をサポートしています。サポートされている XENPAK は、次のとおりです。

- XENPAK-10GB-CX4 (InfiniBand 銅ケーブルで 15 m)
- XENPAK-10GB-SR (Fiber Distributed Data Interface [FDDI] の MMF [マルチモード光ファイバ] で 26 m、50 um 2000 MHz\*km MMF で 300 m)
- XENPAK-10GB-LX4 (MMF で 300 m)
- XENPAK-10GB-LR (SMF [シングルモード光ファイバ] で 10 km)
- XENPAK-10GB-ER (SMF で 40 km)

ワイヤリング クローゼット アップリンク ソリューションの場合、建物にベース ファイバが敷設されているため、通常は LX4 XENPAK の使用が適切です。

**Q.** Sup32 のバックプレーンと転送速度はどのようなものですか。

**A.** Sup32 は、32 Gbps バスに接続されたスーパーバイザ エンジンです。Sup32 は、スイッチ ファブリックを装備しておらず、またサポートもしていません。転送速度は 15 Mpps です。

**Q.** Sup32 は、Sup720 と比べてどのような特長がありますか。

**A.** Sup32 は機能面では Sup 720 と変わりませんが、価格とパフォーマンスはワイヤリング クローゼット向けのものとなっています。エッジには Sup32 を展開して、ディストリビューション レイヤには Sup720 を配置し、コア層では Sup720 の分散フォワーディングを利用するなど、ネットワーク全体に一貫したサービスを提供することができます。

**Q.** Sup32 では、どのライン カードがサポートされていますか。

**A.** クラシック ライン カードと Cisco Express Forwarding (CEF) 256 ライン カード (Distributed Forwarding Card [DFC] 未搭載) が、すべてサポートされています。

**Q.** Sup32 でサポートされていないのは、どのライン カードですか。

**A.** Sup32 でサポートされていないのは、次のシリーズのライン カードです。

- WS-X67XX
- WS-X68XX
- DFC 搭載カード
- スイッチ ファブリック モジュール (SFM)

**Q.** FCS 時点での Sup32 は、どのイメージをサポートしていますか。

**A.** Sup32 の初期リリースでは、CatOS 8.4 をサポートしています。

SC6K-S323K8-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3k8
SC6K-S323K9-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ (Secure Shell [SSH; セキュア シェル] 装備)、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3k9
SC6K-S323CVK8-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ (CV 装備)、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3cvk8
SC6K-S323CVK9-8.4	Catalyst 6000 Sup 32 PFC3 フラッシュ イメージ (CV および SSH 装備)、Rel 8.4 cat6000-sup32pfc3cvk9

**Q.** FCS 時点での Sup32 では、どのような PFC3B 機能がサポートされていますか。

**A.** 次の機能がハードウェアでサポートされています。ただし、機能によっては条件があります。次の表に、PFC3B でサポートされている機能と条件を示します。

機能	サポート
コントロール プレーン レート リミッタ	あり
双方向 PIM	あり
IPv6	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング)	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Enhanced Remote Switched Port Analyzer (ERSPAN)	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Network Address Translation (NAT; ネットワーク アドレス変換) / Port Address Translation (PAT; ポート アドレス変換)	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要
Generic Routing Encapsulation (GRE; 総称ルーティング カプセル化) トンネリング	ハードウェアでサポート、ただし対応 IOS が必要

- Q.** 初期リリースのソフトウェアで、USB ポートは使用できますか。
- A.** いいえ。USB ポートは、今後リリースされるソフトウェアで利用できます。
- Q.** Sup32 は、外付けコンパクト フラッシュをサポートしていますか。
- A.** はい。Sup32 は、1つの外付け用コンパクト フラッシュ スロットをサポートしています。Sup32 は従来のブートフラッシュの代わりに、内蔵コンパクト フラッシュブートディスクもサポートしています
- Q.** 内蔵コンパクト フラッシュのデフォルトの記憶容量はどれだけですか。
- A.** 内蔵コンパクト フラッシュのデフォルトの記憶容量は 256 MB で、フィールド アップグレードはできません。
- Q.** Sup32 に標準装備されている DRAM の記憶容量はどれだけですか。
- A.** 基板および MSFC2A の両方に標準で 256MB DRAM が搭載されており、どちらも 512 MB または 1 GB にフィールド アップグレードが可能です。
- Q.** 8 ポートの Sup32 では、いくつのアップリンク ポートを同時にアクティブにできますか。
- A.** Sup 32 シングル構成の場合、8つのアップリンク ポートをすべて同時にアクティブにできます。冗長構成の場合は、16のアップリンク ポートをすべて同時にアクティブにできますが、15 Mpps というバス速度の制限があるため、すべてのポートが同時にラインレートで動作するわけではありません。
- Q.** 10 ギガビット イーサネット Sup32 では、いくつのアップリンク ポートを同時にアクティブにできますか。10 ギガビット イーサネット アップリンクのオーバーサブスクリプション係数は、どれだけですか。
- A.** 冗長構成の場合、4つの 10 ギガビット イーサネット ポートをすべて同時にアクティブにできます。標準的なトラフィックパターンの場合、1つのスーパーバイザ エンジン構成で、10 ギガビット イーサネット アップリンクは 2:1 のオーバーサブスクリプションになっています。実際の帯域は、パケット サイズとトラフィック パターンによって異なります。
- Q.** Sup32 でサポートされている外付けコンパクト フラッシュのサイズは、いくつですか。
- A.** Sup32 の外付けコンパクト フラッシュはオプションです。出荷時にサポートされているコンパクト フラッシュは、MEM-C6K-CPTFL64M、MEM-C6K-CPTFL128M、および MEM-C6K-CPTFL256M です。
- Q.** Sup32 の詳細について教えてください。
- A.** 次の URL にあるデータシートを参照してください。

[http://www.cisco.com/jp/product/hs/switches/cat6500/prodlit/c6500se32\\_ds.shtml](http://www.cisco.com/jp/product/hs/switches/cat6500/prodlit/c6500se32_ds.shtml)

©2005 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。  
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。  
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先